

「COREDO室町テラス」オープンと同時に開催し、日本橋の街をアップデート  
Design/Entertainment/Foodをテーマに、野老朝雄氏ら日本を代表するクリエイターや地元企業32社が参加  
『NIHONBASHI MEGURU FES』 9月27日(金)～11月20日(水)開催

名橋「日本橋」保存会、一般社団法人日本橋室町エリアマネジメント、日本橋文化交流フェスティバル実行委員会は、魅力ある街の文化や資産を、新たな目線から発信するイベント『NIHONBASHI MEGURU FES』を、大規模複合商業施設「COREDO室町テラス」の開業する9月27日(金)から11月20日(水)の期間、開催します。

『NIHONBASHI MEGURU FES』は、日本橋の街づくりの新たなスローガン「JAPAN COLLABORATION NIHONBASHI」に基づいて地元企業や新進気鋭のクリエイターなど多種多様なプレイヤーが参加する初めてのイベントとなります。

### ■『NIHONBASHI MEGURU FES』について

『NIHONBASHI MEGURU FES』は日本橋に今も残る文化やモチーフといった地域資産を、現代に向けてアップデートし、新たな体験を創り出すイベントです。Design、Entertainment、Foodの3つをテーマに開催される様々なイベントでは、多様なクリエイターや企業が参加し、古くから続く文化を新たな目線から発信していきます。

### 【開催概要】

開催期間：9月27日(金)～11月20日(水)

開催場所：日本橋各エリア

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団、名橋「日本橋」保存会、  
(一社)日本橋室町エリアマネジメント、日本橋文化交流フェスティバル実行委員会

後援：中央区、中央区観光協会

イベントホームページ：<https://www.nihonbashimegurufes.com>

### 【展開コンテンツ】

Design、Entertainment、Foodの3つをテーマに、①めぐるのれん展、②FUROSHIKI TOKYO展、③紋照-mon terrace-、④Nihonbashi Light Cruiseの4つの主催イベントと、3つの連携イベントから成り立ちます。

#### 主催イベント

##### DESIGN



めぐるのれん展

##### ENTERTAINMENT



Nihonbashi Light Cruise

##### DESIGN



紋照-mon terrace-

##### DESIGN



FUROSHIKI TOKYO展

#### 連携イベント

##### DESIGN



東京ビエンナーレ2020 プレイベント  
「水都・日本橋のゲニウス・ロキは、どこへ向かう? コンテンポラリーアーティスト3組の新作展」

##### ENTERTAINMENT



モンテルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン 2019

##### FOOD



Le Marché Bonjour France

## ①『めぐるのれん展』

～”暖簾の街”日本橋に、長さ約100mにわたる新たな「暖簾ロード」が誕生！野老朝雄氏等 一流クリエイターも参加～  
江戸時代の日本橋を描いた絵巻「熙代勝覧(きだいしょうらん)」の賑わいの再現を目指す、大規模な暖簾の展示。日本橋に拠点を構える様々な企業32社は各社のアイデンティティを表現したオリジナルデザインの暖簾を制作。美術家の野老朝雄氏や建築家の長坂常氏などの著名クリエイターと、公募から選ばれた若手デザイナーは、日本橋の街を表現する暖簾の制作にチャレンジします。

### ■実施概要

①企業を表現する暖簾②街を表現する暖簾  
の2種類の暖簾が展示されます。また、同時に街の店舗の暖簾も一部かけ変わります。

開催期間：9月27日(金)～11月4日(月・祝)

街を表現する暖簾は10月11日(金)～11月4日(月・祝)

開催場所：三越前駅地下歩道、COREDO室町テラス前地下歩道

共 催：nihonbashi β project

協 賛：東レ株式会社



### (A)企業を表現する暖簾

日本橋の様々な企業合計32社が「自社のアイデンティティを表す」「来街者を楽しませる」をテーマに暖簾を制作します。日本橋で300年以上も続く(株)にんべんなどの歴史ある企業から、「日本橋室町三井タワー」に入居したトヨタ・リサーチ・インスティテュート・アドバンスト・デベロップメント株式会社(TRI-AD)、宇宙航空研究開発機構JAXAなど新しく日本橋に入居した企業まで、様々な企業が参加します。

#### 【企業暖簾制作例(1)】トヨタ・リサーチ・インスティテュート・アドバンスト・デベロップメント株式会社(TRI-AD)



作品名：Spiral of Innovation

制作クリエイター：シャンプー ユー

トヨタ・リサーチ・インスティテュート・アドバンスト・デベロップメント株式会社(TRI-AD)

この暖簾は、先進と伝統の双方を表現しています。それは、トヨタの新しい自動運転ソフトウェア開発を担うTRI-ADが技術の革新を進める一方で、日本文化を尊重し続けることに繋がっています。ロゴに続く3つの波形は絶え間ない流れを作り出し、この暖簾を通じて皆さまを迎え入れる気持ちを表しています。

## 【企業暖簾制作例(2)】 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA



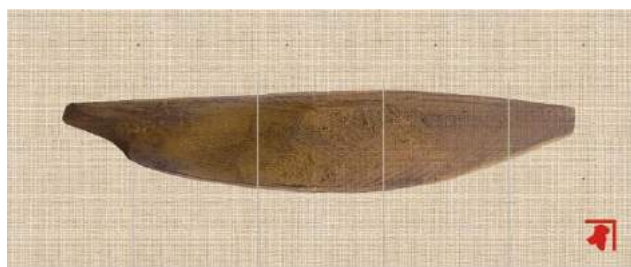
作品名: きぼうの窓 (実寸大)

制作クリエイター: 白銀香奈美(株式会社バスキュール)

<表>: 誰もが宇宙に手が届く時代はすぐそこだよ! というメッセージを込めて、国際宇宙ステーション(ISS)の日本実験棟「きぼう」にある窓を実寸大で表現し、のれんの紋に見立てました。あわせて、五街道の起点である日本橋に、宇宙へつながる六つめの道ができたという意味を込めて、日本橋の橋詰にある里程標に「きぼうまで400km」という1行を加えました。

<裏>: のれん空間に、窓の外ではなく、窓の内側(「きぼう」棟内)を大胆にレイアウトしてみました。中央奥をよ〜く見てください。宇宙にある唯一ののれん「きぼう」がかかっています!

## 【企業暖簾制作例(3)】株式会社 にんべん



作品名: めくる花のれん

制作クリエイター: 遠藤令子(Helvetica Design株式会社)

風に舞う、手でめくれる、というのれんの機能を生かし、にんべんの原点である「鯉節」を、動的な演出で表現しました。削る前と削った後、2つの鯉節の姿をモチーフとし、外側に削り花をプリントした薄い生地を、内側には厚手の生地に本節のどっしりとした姿を配置。風に舞う削り花に本節が透けて見える仕掛けです。裏から見返せば、本節に詰まった「うまみ」がぎゅっ。数カ所に隠れた「にんべん」の文字も探してみてください。

## 【参加企業】



## (B)街を表現する暖簾

「日本橋の新たなシンボルとなる暖簾」をテーマにした暖簾を、美術家野老朝雄氏や建築家の長坂常氏を含む著名クリエイター7名と、事前に公募・選出された若手デザイナー5名が制作します。多彩なクリエイターが暖簾制作に係る様々な職人とのコラボレーションを経て、暖簾を創作します。



倉本仁  
プロダクトデザイナー



Colliu  
アーティスト



関戸 貴美子  
アートディレクター



野老 朝雄  
美術家



長坂 常  
建築家



Photo by Yuriko Takagi  
波戸場 承龍・耀次  
京源



矢後 直規  
SIX



唐沢凌佳



鈴木智子



瀬古口 遥 / 中野 拓朗



西川 礼華



木下 里奈 / 大日方 伸  
/ 高盛 竜馬

## ムロホンエリアの12店舗にも、新進気鋭のデザイナーによる暖簾が登場

「室町一丁目」と「本町一丁目」の総称「ムロホンエリア」。老舗や路地等風情ある街並みを残しながら、個性的な店舗を誘致し、賑わいづくりと景観美化を目指し様々な活動を行うエリアです。今回「めぐるのれん展」に合わせ、ムロホンエリアの店舗も自店の暖簾を期間限定で刷新。日本橋に居を構える写真とデザインの会社「ゆかい」のやまねりょうこ氏と、同じく日本橋の注染問屋丸久商店の斉藤美紗子氏がデザインを手掛けた暖簾が、ムロホンの12店舗に期間限定で登場します。

### ■協カデザイナー



#### やまねりょうこ氏/ イラストレーター

1991年生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。2012年より、写真とデザインの会社「ゆかい」に所属。主な仕事に書籍、雑誌、webでのイラストレーション、ポスターデザイン、展覧会カタログや写真集のブックデザイン、パッケージデザインにグッズ制作など幅広く活動を行なっている。2018年、自身初となる個展「山と根」を開催。



#### 斉藤美紗子氏/丸久商店 (まるきゅうしょうてん) 五代目

日本橋堀留町の注染問屋・丸久商店の五代目夫婦の婦の方。大学時代に学んだ日本画の経験を活かしつつ手拭いや浴衣、暖簾に半纏、日々様々なお客様のオーダーに応じている。最近是新米ママとして子育て奮闘中。

### ■参加12店舗と暖簾一覧

かつ平/繁乃鮫/蛇の市本店/大勝軒/日本橋とよだ/日本橋海苔店/弁松總本店/本町会館  
村田洋白/メガネのナカヤ/森パール/利久庵



## ②『FUROSHIKI TOKYO展』

～北野武氏や草間彌生氏がデザインした風呂敷が登場～

2018年、東京都はパリ市庁舎前広場に大きな風呂敷包みを贈り、風呂敷の展示やインスタレーション、ワークショップを通して風呂敷の魅力を世界に発信しました。パリで展示された北野武氏や草間彌生氏、ジャン・ポール・ゴルチエ氏など日仏のアーティスト等がデザインした風呂敷を日本橋に展示します。

### ■実施概要

開催期間：10月11日(金)～11月4日(月・祝)

開催場所：江戸桜通り地下歩道 ほか

開催内容：日仏のアーティスト等のデザインによるオリジナル風呂敷を展示のれん展と連携して若手デザイナーがデザインした風呂敷を展示「FUROSHIKI PARIS」の映像等をサイネージで上映ワークショップ(期間中土・日・祝に開催。当日参加可)ほか

※アーティスト：香取慎吾、北野武、草間彌生、コンスタンス・ギセ、ジャン・ポール・ゴルチエ、ニコラ・ビュフ、蜷川実花、細川護熙 ほか(五十音順/敬称略)



© TAKESHI KITANO



© YAYOI KUSAMA

## ③『紋照-mon terrace』

～今秋オープンするCOREDO室町テラスに家紋×レーザーの紋アートが登場～

日本の伝統的な表現手法である「紋」をテクノロジーでアップデートする、インスタレーション作品。紋章上絵師の波戸場承龍・耀次親子のデザインする「麒麟曼荼羅」をはじめとした様々な紋が描き出される過程を、アートチーム・MESが手がけるレーザーとプロジェクションで演出し、紋の新たな魅力を引き出します。また屋間には、日本橋にゆかりが深い浮世絵師・歌川国芳のある愛らしい作品をカバーした新しい紋曼荼羅暖簾が広場に登場します。

### ■実施概要

開催期間：10月22日(火)～10月31日(木)

開催場所：COREDO室町テラス大屋根広場

共 催：nihonbashi β project



### 波戸場承龍・耀次親子

日本に古くから伝わる「家紋」を着物に手で描く職人「紋章上絵師」として、親子代々その技術を受け継いでいる。2010年、工房「詠処 京源」を立ち上げ、家紋をデジタルの世界で表現する手法を開始。これにより表現の幅が広がり「デザイン」としての家紋をコンセプトにした新しいサービスを生み出した。古来の紋章上絵師の描き方やデザイン手法を用い、日本人の持つ繊細な表現技法と大胆な構図、引き算の美学を追求している。様々な業種の作り手やブランドとのコラボレーション、アート作品を通して、家紋を現代のライフスタイルと調和するデザインへと昇華させている。



### MES(メス)

MESは、2015年に結成された日本のアーティストチーム。代名詞はオリジナルの〈レーザー・アニメーション〉と〈ライブ・テーピング〉。谷川果菜絵(KANAE)と新井健(TAKERU)を中心に、東京芸術大学在学中、演劇やビジュアルバンド、アンダーグラウンドカルチャーに影響を受け結成、時代を切り拓く新しい芸術作品・様式を模索する形で展覧会/パフォーマンス/演出活動を国内外へ展開している。

## ④『Nihonbashi Light Cruise』

### ～かつて水運で栄えた日本橋の「舟遊び」文化をアップデート～

歴史ある舟運の魅力をより多くの人に知っていただくために、期間限定のスペシャルナイトクルージングを実施します。船の位置に連動してライトアップが変化する特別仕様のライトクルーザーにご乗船いただき、日本橋を起点にいくつもの名橋やフォトスポットをめぐりながら、普段と違った視点から眺める東京の夜景と、船上での光と音の演出をお楽しみいただけます。

#### ■実施概要

開催期間：10月11日(金)～11月20日(水)

開催場所：日本橋船着場、滝の広場、日本橋川～隅田川～東京湾～晴海運河

共 催：nihonbashi β project



### めぐるのれん展/紋照-mon terrace-/Nihonbashi Light Cruiseを展開する「nihonbashi β」プロジェクトとは

日本橋の街とクリエイターをつなぎ、新しい目線から日本橋を発信していくプロジェクトとしてスタート。日本橋の企業・店舗・イベント等とクリエイターの共創活動を通して、コミュニティを組成しながら日本橋を新たな目線から発信していくことを目指しています。「β」の文字には、前例のないチャレンジを歓迎する開かれた街でありたいという想いと、この日本橋から世界に羽ばたくクリエイターを生み出したいという希望を込めています。

2018年発足後、「未来ののれん展」、「日本橋 桜フェスティバル 2019」「ECO EDO 日本橋 2019」など日本橋の主要なイベントに登場し、好評を博しました。



未来ののれん展



日本橋 桜フェスティバル 2019



ECO EDO 日本橋 2019

## 『東京ビエンナーレ2020 プレイベント「水都・日本橋のゲニウス・ロキは、どこへ向かう？ コンテンポラリーアーティスト3組の新作展」』

～スプツニ子！+西澤知美、やんツー、鈴木康広など、今注目のアーティストが登場！～

東京都心北東部を舞台に「東京ビエンナーレ2020」を来年から隔年で開催します。そのプレイベントとして、「水都東京 日本橋の未来」をテーマに、今注目のアーティストによるインスタレーション作品を展示。会期中には、箭内道彦(クリエイティブディレクター)、遠山正道((株)スマイルズ)、林千晶((株)ロフトワーク)によるシンポジウムの他、建築、デザイン、企業、様々な領域の研究等で活躍する第一線の専門家によるトークセッションを行い、来場者と共に日本橋の未来を描きます。



東京ビエンナーレ2020公式ロゴマーク

### ■実施概要

開催期間: 10月26日(土)～11月10日(日)  
開催場所: 日本橋室町三井ホール  
主催: 一般社団法人東京ビエンナーレ  
協賛: 三井不動産株式会社

#### □同時開催

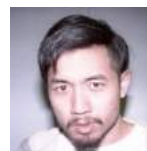
東京ビエンナーレ2020 プレイベント「計画展」(仮)  
開催期間: 10月12日(土)～11月4日(月・祝)  
開催場所: 3331 Arts Chiyoda (千代田区外神田6-11-14)  
主催: 一般社団法人東京ビエンナーレ  
プレイベント特設WEBサイト: <https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/>



スプツニ子！  
Photo by Mami Arai



西澤知美



やんツー  
Photo by Mataumi Takuya



鈴木康広  
Photo by Masako Nakagawa

## 『Montreux Jazz Festival Japan 2019』

～マリーザ・モンチなど、様々な海外アーティストが参加～

世界三大ジャズ・フェスティバルのひとつとして有名なスイスの「Montreux Jazz Festival」が、「Montreux Jazz Festival Japan 2019」として日本橋で初開催。ブラジルの歌姫マリーザ・モンチをはじめ、国内外で活躍する有名ミュージシャンが多数参加します。



### ■実施概要

開催期間: 10月12日(土)～10月14日(月・祝)  
開催場所: 日本橋三井ホール、他  
主催: Montreux Jazz Festival Japan 2019実行委員会



マリーザ・モンチ



桑原 あい

## 『Le Marché Bonjour France』

～フランス商工会議所と日本橋の老舗店が食の初コラボレーション～

2019年に日本橋に移転した在日フランス商工会議所が、フランス流暮らしの美学“アール・ド・ヴィーヴル”を発信する活動として展開する「ボンジュール フランス」を母体としたマルシェイベントを開催。日本の食文化とも言える「お弁当」をアレンジした「French Lunch Box」や「アペリティフ」の提供も行います。「French Lunch Box」ではそば粉のクレープガレットを提供するBreiz Caféや、「アペリティフ」ではシャンパーニュメーカーのNicolas Feuillatteが出店予定。日本橋の老舗とのコラボレーションも。



### ■実施概要

開催期間: 11月2日(土)～11月3日(日・祝)  
開催場所: COREDO室町テラス大屋根広場  
主催: 在日フランス商工会議所



Breiz Café



Nicolas Feuillatte